

2025年12月

2026年3月10日更新（切延長）

高等学校等の生徒・教員の皆さま

日本交通心理学会員の皆さま

日本交通心理学会会長 蓮花一己

学校・家庭部会部会長 谷口嘉男

2026年度 日本交通心理学会 高校生部門 表彰企画 募集について

交通に関するテーマに取り組む高校生が増え、学校の外でも成果を発表したいという声が高まっています。日本交通心理学会では、皆さんの学びを応援するため、今年度から高校生向けの研究発表の場を設けました。来年度の第91回姫路大会でもこの企画を実施し、特に優れた研究や意欲あふれる取り組みには、学会として以下の賞で表彰します。

- 優秀研究賞
- 研究奨励賞
- 研究努力賞

審査では、以下のような観点で評価します。

- 興味をもって自分で設定したテーマか
- 調査や分析の工夫があるか
- 新しい発想や独自の視点があるか
- 結果や考えをわかりやすくまとめているか
- 取り組みの努力や成長が感じられるか

「優秀研究賞」は総合的に特に優れた研究、「研究奨励賞」は今後の発展が期待できる研究、「研究努力賞」は取り組み姿勢や成長を評価します。交通場面での人の行動や心理に目を向け、自分なりに調べ、考え、まとめてきた研究が、より多くの人に届く場になればと思っています。交通心理学に関心を持ち、探究・研究を進めている高校生の皆さんからの応募を心よりお待ちしております。

学校関係者や学会員の皆さまも、興味を持ちそうな高校生にぜひ本企画をご紹介ください。

対 象：高等学校、特別支援学校（高等部）、高等専門学校（1～3年生）などに在籍する生徒による、交通心理学的な学習・研究の成果

交通心理学的な学習・研究とは、交通場面における人間の行動や心理に注目したものを指します。

テーマの一例：「人間にとっての交通とは？」「安全で楽しい移動について」「歩行者が信号無視をする理由とその心理的背景」「着用したくなる自転車ヘルメットの特徴」「運転免許を持つ大人が危険と感じる場所と高校生が危険と感じる場所の違い」「なぜ『ながらスマホ』してしまうのか」「なぜ過度に飛行機事故を恐れるのか」「放置自転車問題の現状と解決策の提案」「公共交通の"快適さ"を決める要因は何か？」「商店街活性化と交通導線の関係」など

応募に関する注意事項等：

- すでに学校外で発表した研究でも、まったく同一内容でなければ応募可能です。
- 学校・クラス・部活動・グループなど、複数名での応募も歓迎します。
- 受賞者のうち、「優秀研究賞」と「研究奨励賞」を受賞した方には、第91回姫路大会（2026年6月20日(土)午後、姫路市民会館）で発表していただきます。
 - 個人発表でなくグループ等の発表の場合、複数人での発表でも構いません。
 - 姫路までの往復交通費（必要に応じて宿泊費を含む）については、学会が一部負担します（一団体当たりの上限額あり）。
 - 発表者の方々には、発表とあわせて、各校で行われている交通安全施策の相互紹介や学会員への交通相談コーナーなども予定しています（詳細は調整中）。
- 「研究努力賞」は、発表の義務はありません。

応募方法：

- ・右の二次元コードまたは <https://forms.gle/B4hEg184FWMWD54b9> に必要事項を入力してください。Google アカウントでのログインが必須です。
- ・A4 横書き 2 ページまたは 4 ページのレポート（Word 形式）をアップロードしてください。フォントサイズ：10.5pt、1 ページ：40 字×40 行。
図表がある場合は、別ファイルにせずレポート内に挿入してください。



応募期限：~~2026年3月13日(金)まで~~

高等学校も年度末はお忙しいと思われるため、期限を4月7日(火)まで延長します！

選考方法：

- ・選考は日本交通心理学会 学校・家庭部会が行います。
- ・受賞者若干名には、2026 年 4 月中旬にメールでご連絡するとともに、https://www.jatp-web.jp/?page_id=4950 に掲載します。また、姫路大会ホームページにも、お名前と学校名を掲載します。
- ・受賞者のレポートは、姫路大会の論文集にも掲載される場合があります。その際、レイアウト等は学会側で一部調整する場合があります。
- ・採否の理由についてのお問い合わせには対応できません。

関連ページ：

- ・日本交通心理学会 HP の「活動内容 > 部会 > 学校・家庭部会」または https://www.jatp-web.jp/?page_id=4950 をご確認ください。

お問い合わせ先：学校・家庭部会メールアドレス katei@jatp-web.jp

件名に「優秀研究賞（高校生部門）について」と明記してお送りください。